

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書（令和7年度）2025年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	6	17	火	9:30	13:30	藤金市民の森	9
活動名称	藤小学校 自然体験学習					報告者：金	

<活動目的>

藤小学校の自然体験学習の森でのプログラムです。

藤小3学年自然学習体験会今年度2回目の授業

藤小学校3学年3クラス約80名の生徒を藤金市民の森で里山の自然を体感し いろいろな体験を通じて森の大切さを感じてもらう。 年数回実施する予定の2回目の自然体験学習。

<活動内容>

具体的実施事項・内容

※ ハンモック体験：12張り、交代で楽しんだ。

※ 竹細工体験：3～5mの竹を7～9名で運搬、コップ・一輪挿し等をイメージしてのこぎりを使って切断。

※ 川遊び体験：スニーカのまま川に入り、ガサガサ網等を使って魚の捕獲挑戦

① クラスごとに約30分ずつローテーションで各体験をした。

② 参加者は三年生3クラス、父母の方6名の応援がありました。

<評価>

- ・ 川遊びでは、魚・ザリガニ・川エビ・ヤゴ・カワニナ等想定以上に採集できた。
- ・ ハンモックは、最後に今日一番たのしかったことを聞いた中で約半数の児童から1番と選ばれた。
- ・ 竹細工は、チームを組んでの運搬や自分の作ったものをすべて持ち帰った。
- ・ 父母の方々は積極的川に入っていていただく等事故防止見守りを行っていただけた。

<課題>

- ・ 川遊び：採集生物を見られる水槽を用意した方がよい。2、3番目のクラスになると川が荒れ、水生生物が取れなくなるので、観察場所が重複しないように川への降り口を増やすよう整備する。
- ・ ハンモック：車酔い状態で嘔吐した等児童が出たので、先生から事前に注意喚起していただくのが良いのでは。一つに多人数が乗って地面を擦る事例があった。
- ・ 竹細工：事前打ち合わせでは、児童が倒伐・1本のままでの運搬・細工物作りであったようだが、時間の関係でクラブ員が倒伐・分割切断して、短距離の運搬作業を行わせることとなった。竹切鋸がさびて切れないものがあるので選別の必要がある。
- ・ 他団体と関係しての活動の場合、活動責任者の選定では、交渉担当された方を選定、又は責任者予定者も協議の場での情報共有が必要でないかとの発言があった。（そうすることによって、活動の責任者は十分な準備ができ、適切な指示が出せるのではないか。こうしたことの積み重ねで対応可能者の層を厚くしネクストが育つと思うとの補足発言あり。）
- ・ 体調不良者が出た時の用意として、緊急対応車を準備することを依頼すべきでないか。

<里山参加会員>

吉井、佐野、石川、小沼、石樽、内藤、阿部、杉山、撮影 金



想定以上に採集できた



人気 N01 のハンモック



作った竹細工を各自持ち帰りました